



紹介議員 石 跡 和 夫

インボイス制度の実施延期を求める意見書を  
政府に送付することを求める請願書

請願者

郵便番号 [Redacted]  
住 所 [Redacted]  
氏 名 はりま中央民主商工会  
[Redacted]  
電話番号 [Redacted]

件 名 インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める  
の請願について

趣 旨 インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める

理 由 インボイス制度が実施されれば、消費税の免税業者への新たな税負担や過酷な  
実務負担が押し付けられます。すでに、「インボイス登録しないと回答したら3月  
で契約が打ち切られた」事例が出ています。小規模事業者の取引排除が広がれば、  
地域経済はますます疲弊することになります。

影響を受けるのは小規模事業者やフリーランスではありません。太陽光パネ  
ルを設置して売電している家庭や自動販売機を設置している家庭にもインボイス発  
行事業者登録に関する働き掛けが行われています。

国会では、インボイス制度が実施されることで電気代が値上がりすることも明ら  
かにされました。シルバー人材センターへの発注単価を引き上げるように政府は自  
治体に求めています。こうした対応は住民の負担増にもつながりかねません。

政府は161万者がインボイス制度の対象になり、2480億円の増収になると  
試算しているように、インボイス制度は税率変更を伴わない消費税の増税策です。

いまインボイス制度が始まれば、コロナ禍や物価高から事業の維持・再建を図ろ  
うとしている中小業者やフリーランスに大きな足かせとなることは火を見るより明  
らかです。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。

令和 5年 5月 18日

加東市議会議長 高瀬 俊介 様

請願書 受付第 / 号  
陳情書  
令和5年 5月 18日  
加東市議会事務局